

これからの学校と地域 第2号



地域の力で子どもを笑顔に！ 学校と地域が連携した活動を紹介します！！

矢板小学校では、学校と地域が連携した学校教育活動を推進しています。今年度は「**読書で心豊かな子どもを育てよう**」という目標を学校、家庭、地域の方と共有し活動を進めています。

読み聞かせ活動の充実をさらに図って見たらどうでしょうか？

保護者や地域の方にお知らせをして、読み聞かせの希望者を募ってみては？

お父さんによる読み聞かせはどうでしょうか？

図書室の環境整備ができそうですね。しおりやポスターの作成、本の修繕とかできそうですね。

読書がしたくなる環境にするにはどうしたらよいのでしょうか？

矢板市立図書館と連携して活動ができるといいですね。

学校、家庭、地域の方との話し合いの様子
【令和4年9月27日(火)】



学校と地域が連携した活動例



子どもと交流しながら活動ができるようになるとういんですね。

図書事務ボランティア

12月12日(月)、16日(金)、19日(月)に矢板市立図書館職員を迎え、図書事務ボランティアの作業内容の説明会を実施しました。保護者や地域の方が13名参加しました。和やかな雰囲気の中作業が進められ、帰るときにはお互いの連絡先を交換するなど、新たなつながりづくりの場にもなりました。





お父さん・お母さんの読み聞かせを行うことになりました。読み聞かせのやり方について、おはなしポットの会の方からレクチャーを受けています。



おはなしポットの会の読み聞かせ

朝の活動を利用して、月に一度おはなしポットの会による読み聞かせを実施しています。物語の世界に引き込まれそうな語りかけに、子どもたちは真剣に耳を傾けています。

実物投影机を使用した読み聞かせです。モニターに本の挿絵を大きく映すことができます。

おはなしポットの会
平成12年に発足し、小中学校や図書館などで読み聞かせ活動を行っています。今年、社会奉仕活動の功績が認められ緑綬褒章を受章しました。



読み聞かせ終了後、どんな本を読んだのか情報交換会を行います。本選びは重要です。

2022年度 矢板小学校 読み聞かせの記録			
学年	読書日	読書時間	読書内容
1-1	おはなしのついで		
1-1	くまのぼろぼろ		
1-2	はなむけのついで		
1-2	おはなしのついで		
2-1	くまのぼろぼろ		
2-1	ふくろうくんより		
2-2	どうぶつのおいしやさん		
2-2	なにをこころかな		
2-2	めだかのめがね		
3-1	こりすのおかあさん		
3-1	すいかのたね		
3-1	パンのかけもち		
3-1	ちいさなあくま		

このような連携活動もしています。



「野州轟一番太鼓」の皆様にご宮太鼓と締太鼓の2種類の太鼓の打ち方やリズム打ちの仕方を教えていただきました。この日は川崎小学校の3年生と4年生もいっしょに参加し、交流することができました。

なわとび記録会が行われ、学校支援ボランティアの方や保護者の方に記録を測定するお手伝いをしていただきました。記録を更新した喜びを共有できました。



生活科の授業で、内川に生息する生き物調査をしました。ぶらぶらクラブの皆様と矢板市生活環境課の職員のご協力をいただき、内川にはたくさんの生き物が生息していることがわかりました。



ぶらぶらクラブの方を中心にミシンで基本の縫い方を教わったり、活動の様子を見守ったりしていただきました。直線縫いを全員仕上げ、「まっすぐに縫えた！」という喜びの声が聞こえました。

地域と学校が連携した活動としまして体験活動等の学びが充実し、学校を理解し支えてくれる方々が増えてきました。地域の皆さんいつもありがとうございます。

